

2023

滋賀県立 **安土城考古博物館**

催し物案内

上半期 令和5年4月～9月



facebook



まめのぶぶん



近江風土記の丘
滋賀県立 **安土城考古博物館**
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

◆やむをえず、講座・催し物を中止する場合がございます。
ホームページにてお知らせしますので、最新情報をご覧ください。

特別陳列 近江の遺跡発掘調査Ⅱ

蜂屋遺跡

—法隆寺ゆかりの古代寺院—

会期…6月6日(火)～7月20日(木)

会場…望楼下ホール

法隆寺の荘園があったとされる栗東市(旧栗太郡)で近年に発見された蜂屋遺跡の古代寺院跡から出土した忍冬文単弁蓮華文軒丸瓦や法隆寺式軒丸瓦など、法隆寺との関連性を示す資料を紹介します。



法隆寺式軒丸瓦

NHK大河ドラマ「どうする家康」等身大パネル巡回展

会期…(春) 4月29日(土)～5月31日(水)

(夏) 7月25日(火)～8月31日(木)

2023年NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送にあわせ、滋賀県庁県民サロンを皮切りに近江八幡市や長浜市など県内の家康ゆかりの地において出演者の等身大パネル巡回展が開催されます。当館でも春と夏の2回開催します。ドラマの世界観とともに当館の戦国時代の展示をご覧ください。

令和5年度春季特別展

信長と家康

—裏切る者・裏切らざる者—

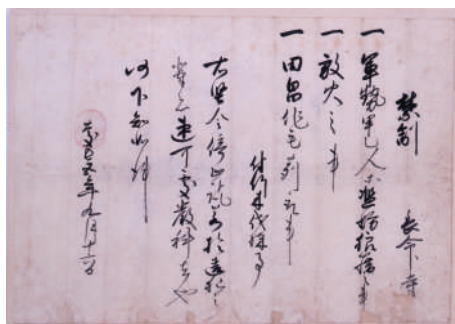
会期…令和5年4月29日(土)～6月4日(日)

権謀術数のうずまく戦国の世。それを勝ち抜き、天下統一の一步手前まで駒を進めた信長は、さぞかし敵・味方を問わず、人を欺いてきたと思われがちですが、信じた味方や家臣に裏切られています。

そんな中、どんな時も同盟者として信長の味方となった希有な存在が、徳川家康です。天下静謐のため、都の安寧に腐心する信長にとって、東国への防壁となった家康の存在は、頼もしいものだったはず。それは、信長の死後も続きます。本展では、信長を取り巻く人間模様を「裏切り」をキーワードに紐解きます。



©信長記(岡山大学附属図書館蔵)



©徳川家康禁制(近江八幡市長命寺蔵)

春季特別展記念講演会

1 5月14日(日)

「裏切られ信長

—そして裏切らない家康—

講師…金子 拓氏(東京大学史料編纂所准教授)

2 5月28日(日)

「松平信康・築山殿事件の真相」

講師…柴 裕之氏(東洋大学非常勤講師)

※いずれも当館セミナールーム

13:30～15:00(受付は13:00から)

定員100名(往復はがきによる事前申し込みが必要。)

各回1000円

※講座申込みの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

城郭探訪

1 5月31日(水・祝) 安土城跡

参加費…1500円 定員…20名

2 5月7日(日) 観音寺城跡と桑實寺

参加費…1500円 定員…10名

3 5月21日(日) 安土城跡

参加費…1500円 定員…20名

※いずれも往復はがきによる事前申し込みが必要。

※詳細は、当館ホームページをご覧ください。

第68回企画展

発掘された近江Ⅲ

—信長・光秀・秀吉・家康の城—

会期…令和5年7月22日(土)～9月18日(月・祝)

滋賀県(近江国)には、天下人となる織田信長、明智(惟任)光秀、羽柴(豊臣)秀吉、徳川家康が自らの居城として、あるいは天下を治めるために築かせた城があります。これらの城は、その後日本各地に築かれる城に大きな影響をおよぼします。

本展では、近江に築かれた天下人の城の特徴や意義を、発掘調査で出土した資料やパネルで紹介いたします。



安土城跡 黒金門跡

企画展関連博物館講座

1 7月22日(土)

「信長の城(仮)」

講師…木戸雅寿氏(滋賀県参事員)

2 7月29日(土)

「秀吉の城(仮)」

講師…小谷徳彦氏(甲賀市教育委員会歴史文化財課)

3 9月9日(土)

「光秀の城(仮)」

講師…西中久典氏(大津市市民部文化財保護課)

4 9月16日(土)

「家康の城(仮)」

講師…福永清治氏(野洲市教育委員会文化財保護課)

※いずれも当館セミナールーム

13:30～15:00(受付は13:00から)

定員100名(往復はがきによる事前申し込みが必要。)

各回300円

※講座申込みの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

連続講座Ⅰ(全3回)

京極氏から多賀氏、そして浅井氏へ

—近江北部の戦国史—

1 6月18日(日)

「京極氏の権力(仮)」

2 7月23日(日)

「多賀氏の権力(仮)」

3 8月27日(日)

「浅井氏の権力(仮)」

講師…北村圭弘氏(滋賀県文化スポーツ部)

※いずれも当館セミナールーム

13:30～15:00(受付は13:00から)

定員100名(往復はがきによる事前申し込みが必要。)

各回300円

※講座申込みの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

4月
3(月) 休館日
10(月) 休館日
17(月) 休館日
24(月) 休館日

5月
春季特別展
3(水・祝)~7(日) 親子写生大会
3(水・祝) 城郭探訪① 安土城跡
7(日) 城郭探訪② 観音寺城跡と桑實寺
8(月) 休館日
14(日) 春季特別展記念講演会(金子拓氏)
15(月) 休館日
21(日) 城郭探訪③ 安土城跡
22(月) 休館日
28(日) 春季特別展記念講演会(柴裕之氏)
29(月) 休館日

6月
特別陳列 6/6から7/20迄
5(月) 休館日
12(月) 休館日
18(日) 連続講座 I ①(北村圭弘氏)
19(月) 休館日
26(月) 休館日

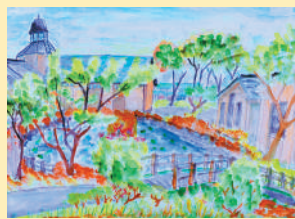
7月
3(月) 休館日
10(月) 休館日
18(火) 休館日
22(土) 企画展関連講座①(木戸雅寿氏)
23(日) 連続講座 I ②(北村圭弘氏)
24(月) 休館日
29(土) 企画展関連講座②(小谷徳彦氏)
29(土)・30(日) あの遺跡は今
31(月) 休館日

8月
第68回企画展 7/22から9/18月祝
6(日) 勾玉を作ろう
7(月) 休館日
20(日) 子ども考古学教室
21(月) 休館日
26(土) 勾玉を作ろう
27(日) 連続講座 I ③(北村圭弘氏)
28(月) 休館日

9月
第68回企画展
4(月) 休館日
9(土) 企画展関連講座③(西中久典氏)
11(月) 休館日
16(土) 企画展関連講座④(福永清治氏)
19(火) 休館日
25(月) 休館日

博物館に親しむ催し

親子写生大会
5月3日(水・祝)~7日(日)



令和4年 最優秀賞「信長賞」
柴田修吾さん

あの遺跡は今
7月29日(土)・30日(日)

※参加無料・当日受付

勾玉を作ろう
8月6日(日)・26日(土)

※要予約・有料

子ども考古学教室
8月20日(日) ※要予約・有料

※詳細は、当館ホームページをご覧ください。

第一常設展示室

この展示室では、弥生時代・古墳時代の資料を中心に展示しています。弥生時代の銅鐸や古墳時代の甲冑など、発掘で発見された資料や実物大復元模型がいっぱいです。



瓢箪山古墳竈穴式石室模型



土器の展示



王者の装い



銅鐸のまつり



武器・馬具装着



鴨稻荷山古墳出土
金銅製冠
(復元品)

第二常設展示室

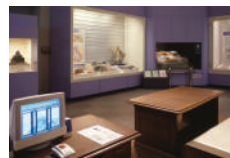
滋賀県は全国屈指の城の国です。この展示室では、安土城を中心に県下の城に関する資料と、織田信長ゆかりの品々を展示しています。



信長の肖像と石垣レプリカ



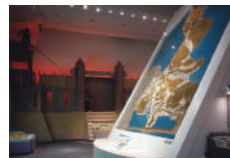
安土城跡出土 金箔瓦
(滋賀県蔵)



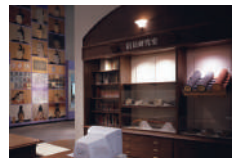
安土城跡の発掘調査



観音寺城地形模型



安土城地形模型



信長研究室



交通のご案内

- JR琵琶湖線「安土駅」より徒歩25分
- JR琵琶湖線「安土駅」よりレンタサイクル10分
- 名神高速道路「蒲生S.I.C」より車で25分
- 名神高速道路「竜王I.C」または「八日市I.C」より車で30分
- 国道8号線西生来交差点を經由して加賀団地交差点を右折
- 平日は安土駅南広場より1日4便コミュニティバスで14分

■常設展入館料金

	一般券		信長の館との共通券	
	通常	企画展開催中	通常	企画展開催中
大人	500(400)円	600(480)円	900円	980円
高大生	320(260)円	360(290)円	510円	540円

※()内は20人以上の団体 ※特別展については別に定める額が必要

- 小中学生は無料
- 障害のある方および県内在住の65歳以上の方は無料
※ただし証明書の提示が必要
- 開館時間 午前9時~午後5時 ※入館は午後4時30分まで
- 休館日 月曜日・年末年始 ※月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel.0748-46-2424 Fax.0748-46-6140
e-mail : gakugetai@azuchi-museum.or.jp
URL : https://www.azuchi-museum.or.jp



◆やむをえず、講座・催し物を中止する場合がございます。ホームページにてお知らせしますので、最新情報をご覧ください。
◆滋賀県立安土城考古博物館は、(公財)滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。